

ハートを贈る、未来を贈る「チョコっと募金」

～AMDA社会開発機構、中米ホンジュラスの妊婦と赤ちゃんを支える募金活動を開始～

特定非営利活動法人AMDA社会開発機構(本部:岡山市)は、中米ホンジュラスの妊婦と赤ちゃんの暮らしを守るため、目標金額120万円の「チョコっと募金」キャンペーンを開始しました。

現地の様子と課題

人口1万人のホンジュラス・レイトカ市には、出産ができる診療所は1つしかありません。出産を間近に控えた妊婦たちは、そのそばに併設された「妊婦の家」で家族とともに過ごすことで、安心して出産の日を迎えます。しかし現在、この施設は老朽化が進み、壁の剥がれや窓・玄関の破損などにより、十分に利用できない状態が続いています。

特に、山間部の遠隔地に住む妊婦にとって「妊婦の家」はとても大切な場所です。診療所まで徒歩や馬で何時間もかかる地域では、陣痛が始まってからの移動が難しく、自宅での出産を余儀なくされることもあります。しかし、助産師などの医療スタッフがないため、出産時のトラブルに対応できず、お母さんや赤ちゃんに大きなリスクが生じることがあります。

募金の使い道

私たちは「妊婦の家」を再生し、年間300人の妊婦が安心して滞在できる施設に改修するために、以下の支援を行います。

① 出産前後に休息できる寝室の整備(目標:30万円)

妊婦が快適に過ごせるよう、新しいベッドやマットレス、蚊帳などを設置します。

② 快適で温かみのある環境整備(目標:50万円)

壁の塗装や壊れた窓・ドアの修理を行い、安全で居心地の良い空間を提供します。

③ 清潔で衛生的な水回りの修繕(目標:40万円)

トイレ、洗面台、洗濯場、台所を改修し、清潔で快適な環境を整えます。

皆様からのご支援が、この地域の妊婦と赤ちゃんの暮らしを救い、守るための大きな力となります。ぜひ、「チョコっと募金」にご協力ください。

本プロジェクトをより多くの方々に知っていただくため、取材や広報のご協力をお願いいたします。

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 山上正道(やまがみせいどう)

TEL:086-232-8815 携帯電話:090-8241-3815

E-mail:yamagami_seido@amda-minds.org